

アラモアナの昔

初めての海外旅行はハワイであった。今から 40 年ほど前のことである。当時の私の体重は 110 kg (現在 120 kg)。着るもの、履くもの、身につけるもの全てが規格外。窮屈なものばかり身につけていたように記憶する。勿論ファッションとかデザインなどを選ぶほどの余裕も種類もなかった。ただ体に合えさえすればラッキーであったのだ。

その当時からアラモアナショッピングセンターは、ハワイ最大のショッピング街であった。アメリカ人用のショップであるため、身につけるもの全て大きめのサイズが揃っていた。私にとっては夢のような嬉しいひと時であった。



ズボンとベルトを購入しようとしていた時、人並み外れた大男が近づいてきた。プロレスラーのジャイアント馬場であった。目と目が合った瞬間「もしプロレスにスカウトされたら如何しよう」不安が過った。結果はすれ違っただけのこと。友人がジャイアント馬場とすれ違う際、二人を比較してその瞬間、私が普通サイズに見えたとか。

今回アラモアナショッピングセンターを訪れて驚いたのは、当時の面影は全くなかった。今や世界最大のオープンエアーのショッピングモールとなり、20 万平方メートルの空間に、250 余りのショップが軒を並べている。年間の来訪者は 5600 万人という観光スポットになっている。

ランチをここで食べたが、たまたま隣に座った外国人が箸を使って巻きずしのみを食べていた。そう！ここハワイは多民族が融合した大都市であることを改めて知らされた。 撮影 2010 年冬

